



檜山地本通信

第4号 2010年6月22日 発行

組織集会開く

6月19日(土)、午後1時30分から奥尻町海洋研修センターで、「2010年度檜山地方本部組織集會」を開きました。

檜山管内各単組・総支部及び道本部、自治労共済、北海道消防協、共済議員など含め総勢31人が出席しました。集會は、竹内地本副委員長のあいさつ、続いて道本部提起、さらに、北海道消防協の栗栖事務局長から消防職員の組織化について補足説明がありました。



冒頭に立つ竹内地本副執行委員長

その後、佐々木共済議員から「共済報告」、さらに檜山地本から「2010国民春闘中間総括」、「地方本部体制のあり方」について提起がありました。次に各単組・総支部か



全体討論に参加する久保書記長(奥尻町職)

ら全体討論に参加し、今後の地方本部体制のあり方について、副執行委員長5人体制という提起に対し、発言者から大方賛成の意思表示がありました。ただ、人数を増やしても実態が伴わないようであれば意味がないという意見もあり、中身を充実させて取り組むようにしなければならぬという、貴重な発言もありました。

最後に、檜山地方本部、道本部からそれぞれ総括があり、盛會裏に閉會となりました。終了後、若干の時間があつたことから、参加者で「賽の河原」を見学し、奥尻島を満喫しました。

VOTING

参議院の比例代表選挙は、政党名と個人名のどちらでも投票できます。政党名で投票してしまうと政党の議席数は決められても当選者は選べません。個人名で投票すれば政党にも投票したことになり、当選させたい人も選べます。個人名で投票することがベストです。

ポイント1 投票する候補者名を確認しましょう
投票所では比例代表の全候補者名が提示されますが、数が多く、探するのは大変で間違いのものです。投票する候補者名を、組合機関紙や選挙運動用ビラなどで確認して、メモを取っておきましょう。

ポイント2 比例代表と選挙区をワンセットで
比例代表も候補者名で投票するため、せっかく候補者名を覚えても、比例代表か選挙区かどちらの候補者がわからなくなってしまいます。比例代表(白い票)と選挙区(クリーム色の票)それぞれの候補者名をワンセットで見えましょう。

参議院比例代表選挙のしくみ
政党名で書かれた票と個人名で書かれた票の合計数に応じて各党の議席が割り当てられます。その政党の中で誰が当選するかは、個人名で書かれた票の多い順に決まります。

比例代表は個人名で!